



柏崎市議会議員 近藤ゆかり通信



いつも大変お世話になっております。柏崎市議会議員として2期目を迎えさせていただき、8カ月が経とうとしています。

1期目よりも責任と仕事が増したことを実感する毎日ですが、初心を忘れることなく、公約の実現を目指して精進してまいります。引き続き宜しくお願い申し上げます。

柏崎市議会議員 近藤 由香里

《2期目の公約》

「前進！希望のまち柏崎へ」

- ①柏崎版エネルギーミックス推進
- ②少子高齢社会を支える人材確保
- ③子ども達が夢を描ける柏崎へ
- ④災害に強い人・地域づくり
- ⑤ふるさとの暮らしに希望を

市政ピックアップ

◆市内2か所（鯨波・西長鳥）の太陽光発電所が完成

7/31に行われた完成見学会に出席しました。8/1～市内37か所の公共施設に電力供給を開始しています。



◆東本町「フォンジェ」地下スーパーが10月末に閉店

現在、市が移動販売を手配して買い物支援をしています。後継テナント探しが難航する中、柏崎市でも今後の支援を模索しています。



◆AI新交通「あいくる」運行開始

11/24から中央、比角、大洲、鯨波、剣野、枇杷島、半田、高田、田尻、北鯖石、西中通、松波、荒浜地域内で、「あいくる」運行が始まりました。



先進地を視察しました

- 8/22-23 予算決算常任委員会運営会議行政視察（東京都国分寺市、青梅市、府中市）⇒**予算決算審査**
- 10/11-13 総務常任委員会行政視察（長野県上田市、安曇野市、松本市）⇒**地域公共交通の維持**
- 10/17-18 議会運営委員会行政視察（東京都杉並区、目黒区、埼玉県所沢市）⇒**議会運営の手法**
- 10/26-27 会派合同視察（広野火力発電所、神流川揚水発電所）⇒**エネルギーミックスの現状**
- 11/14-16 会派視察（今治市バリクリーン、エヌ・ピー・シー(株)松山工場、四国電力伊方発電所、まつやまRe・再栄館）
⇒**21世紀型ごみ処理場、太陽光発電パネルの処理、原子力発電所再稼働の取組み、環境教育**
- 11/27-28 原発特別委員会（福島第一原子力発電所、JAEA櫛葉沿革技術開発センター）
⇒**福島復興、廃止措置（廃炉）の状況**

近藤ゆかり(後援会事務所)

〒945-0063 柏崎市諏訪町1-29
 ☎ 090-4534-9982
 fax 050-3101-1509
 ✉ yurikadou@nifty.com

公式サイト



facebook



Instagram



令和5年9月定例会議 一般質問

公約①柏崎版エネルギーミックスの推進

1 持続可能な「脱炭素のまち柏崎」を目指して

(1) 脱炭素の推進と産業イノベーション

ア 太陽光発電事業の検証と展望

イ 製造業における脱炭素化の推進

(2) 行動変容につながる脱炭素の可視化

(3) ALPS処理水を巡る側面支援

★柏崎市が進める「脱炭素」を地元の産業振興につなげるための取組

★福島第一原子力発電所の廃炉作業への理解、福島復興の応援

等について質問しました。



一般質問映像
配信



《答弁より》

◆柏崎市や柏崎あい・あーるエナジー(株)が進める再エネ電源開発に地元企業に関わることで、産業活性化につなげたい。

◆将来的には市内企業がINPEX(株)による水素発電、柏崎刈羽原子力発電所による電力を使えるよう交渉している。

◆福島第一原子力発電所でのALPS処理水海洋放出を支持する。福島を含む日本産魚介類の消費拡大につながる周知を検討したい。

公約②少子高齢社会を支える人材確保

2 地域課題の解決と高校生の活躍

(1) 高校生の進学状況と地元回帰に向けた取組

(2) 介護・福祉分野と連動した高校生支援

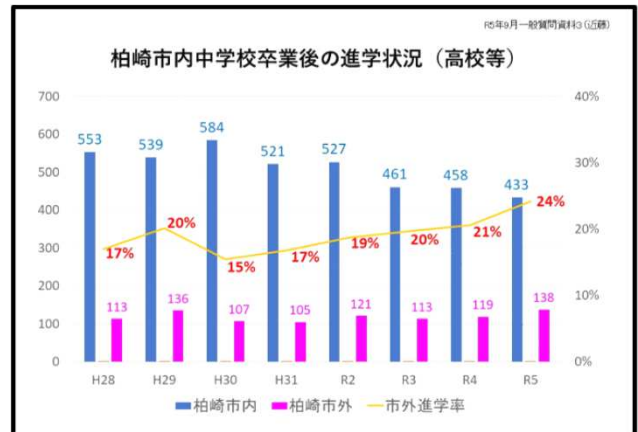
(3) 防災分野における高校生の活躍

★柏崎市内の中学校を卒業した生徒は、約2割が市外に進学しています。

★人口流出を抑制するには、高校生が地域で活躍する新たな機会をつくり、将来的に柏崎を選ぶようなアプローチが必要だと考えます。

★その一案として、愛知県の民間団体による取組み「介拓(かいたく)奨学生プログラム」を参考に、

★高校生が介護の資格を取得し、介護・福祉の現場でアルバイトを行い、学費を貯めて将来のキャリアに役立てることを提案しました。



公約⑤ふるさとでの暮らしに希望を

3 高齢者にやさしいDX時代の対応

★様々なサービスのデジタル化に高齢者が対応できるよう、「やさしいサポート」を行うことについて質問しました。

《答弁より》

◆AI新交通「あいくる」利用を機に、高齢者のデジタル活用が進むよう丁寧な説明を行いたい。